

こうざい やまがたけんこくさい こうりゅうきょうかい たげんご しょうほうし  
(公財) 山形県国際交流協会 多言語情報誌

# Face to Face

やまがたけん こくさいこうりゅういん やまがた たいけんき  
山形県国際交流員(CIR)の山形での体験記



シェアー・イアン



キム・ギョンハ



ツイテ・ミロ



白小凡

やまがたけんないがい がいこくしゅっしん みな  
山形県内外の外国出身の皆さんへ、

やまがた れきし ぶんか わたし たいけん とお しょうかい  
山形の歴史や文化を私たちの体験を通して紹介します！！

1

やまがた たいけん  
山形での体験①

てんどう う  
天童でそば打ち

2

やまがた たいけん  
山形での体験②

ほりごまたいけん  
彫駒体験

3

やまがた しょうかい  
山形の紹介①

やまでら  
山寺

4

やまがた しょうかい  
山形の紹介②

がっさん  
月山

やまがた たいけん  
山形での体験③

ほ がきつく  
干し柿作り

5

かつどう  
CIRの活動

しょうかい  
紹介

Face to Face

ホームページ

Facebook

AIRY Instagram

山形県CIR

Instagram



(公財)山形県国際交流協会 (AIRY)  
990-8580山形市城南町1-1-1霞城セントラル2F  
TEL 023-647-2560 FAX 023-646-8860  
Eメール cir@airyamagata.org  
URL http://www.airyamagata.org

# 1 やまがた たいけん てんどう う 山形での体験① 天童でそば打ち

みなさん、こんにちは！中国国際交流員の白小凡です。

4月に黒龍江省から山形に来て、もう8ヶ月が経ちました。



## 粉を練ります

最初は粉をこねる作業からスタートです。先生が見本を見せてくれたとき、簡単そうに見えたのですが、いざ自分でやってみると、全然違いました。私は力加減が分からず、手のひらが粉まみれになってしまい、まるで泥遊びをしているみたいになりました。



## そばをのぼす

その後、生地のはしの工程へ！これもとっても難しい！私とミロさんが一生懸命にのぼしてもまだまだ厚くて、最後は先生が助けてくれて、ようやくちょうどいい厚さになりました。



## そば完成！

ばらばらで、食感もばらばらでしたが、それが逆に面白く美味しくいただきました！

そして、いよいよ切る作業。「自分の好きな太さに切ればいいよ」と先生が優しく言ってくれました。私の切ったそばはまるで「そば」と「うどん」のハーフみたいでした。ミロさんもランダムな太さの「創作そば」を生み出しました。二人で作ったそばを並べて見た時に、「これは絶対個性がある味がするな」と思いました。

最後はゆでて、いざ美食！正直、見た目はちょっと不安でしたが、一口食べてみると、意外においしい！そばの太さが



今回は二人で体験できて嬉しかったです。次回は何を体験

しようか、次のチャレンジが待ち遠しいです。

いかがでしょうか？

## 2

やまがた  
山形での体験② 彫駒体験

みな 皆さん、こんにちは！ アメリカ国際交流員のシェアー・イアン

です。7月末にコロラド州から山形に来ました。

みな 皆さんは、将棋を知っていますよね。将棋とは、日本に昔からあるボード  
ゲームです。「駒」は文字が書かれた五角形の形をしています。将棋の駒は

てんどうし 天童市の特産品で、国内生産量の90%以上が天童市で作られているそうです。今回はギョン八さんと  
いっしょ 一緒に、将棋むら天童タワーに行き、駒を作る体験をしました。最初に、駒に書く好きな一文字を決め

ます。私は、今回の体験が楽しいものになればいいなと思って、「楽」にしました。

つぎ 次に、駒に文字を書きました。本物の駒は小さいものですが、体験では飾り用の  
おお 大きいサイズで作りました。おにぎりぐらいのサイズで、手で持ちやすかったです

す。持った時に木の重さを感じ、質のいいもののように感じました。

もじ 文字を書いた後に、彫刻刀で駒の表面を彫りました。リラックスしないといい駒が  
つく 作れないそうですが、集中しながらリラックスするのはとても難しかったです。



ほ 彫ります

せんせい 先生はジョークを言いながら面白く、楽しく教えてくれました。その中

で「最初から完璧にできる人はいないので、ミスを気にしなくてもいい」

と先生がアドバイスをしてくれました。先生の言う通り、うまくいって

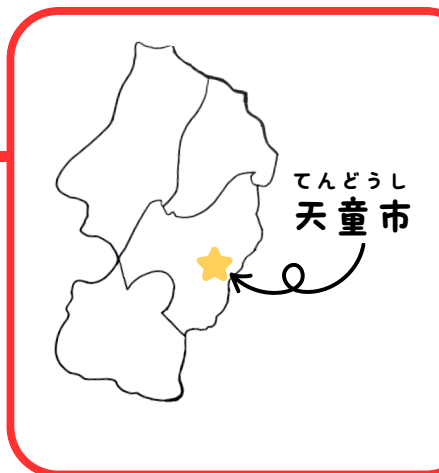
るかどうかは気にせずに彫ってみたら、思いのほかうまくできました。

せんせい 先生のアドバイスは、これからの人生にも役立つ素敵な言葉だと思えます。

せんじつ 先日、完成した駒が手元に届きました。届いた駒の出来映えはすばらしく、思っていたよりかっこよか  
ったです。完成した駒は部屋に飾ろうと思います。初めての山形の思い出として大切にしていきます。

こんかい 今回は駒を作ったので、次は将棋の指し方を習いたいです。

てんどうし 天童市では毎年4月中旬に「天童桜まつり人間将棋」が開催されているそうです。来年ぜひ見に行きた  
いと思います。



てんどうし  
天童市



ちょうこくとう  
彫刻刀



ほ 彫ったもの



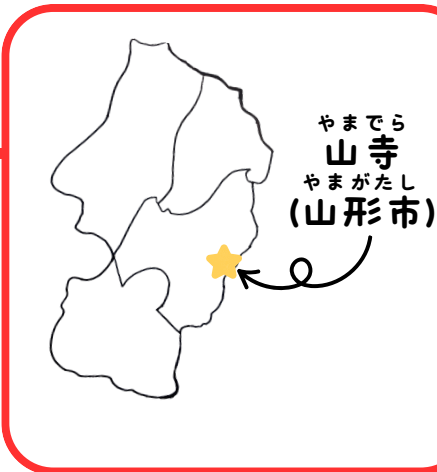
せんせい いっしょ  
先生と一緒に！



かっこいいでしょう！

3

やまがた しょうかい やまでら  
山形の紹介① 山寺



やまでら なが  
山寺の眺め♡

はじめまして！ベルギー出身の国際交流員のミロ  
です。8月に英語圏の国際交流員として来日し、  
山形の生活がスタートしました！

先日、はじめて山寺に登りました！山形に来てから  
2か月がたちましたが、夏の最中に到着したので登りきれるか自信があまりなかったで  
す…。そろそろ秋になっていくなかで、山形県国際交流員のみんなと一緒に山寺に登  
り、最高でした！

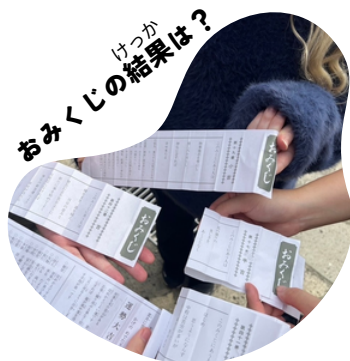
山形市にある山寺は宝珠山の中にある天台宗のお寺であり、伝説によると約1200年前に創建されました。  
実際の名前は「立石寺」ですが、日本内外で「山寺」として知られています。やはり「山寺」と聞くと、どの  
ような場所か想像できるでしょう！

山門でのんびりしていた猫たちを羨ましく見ながら勇気を出しました。1015段の  
石段を登れるかなあと思いながら、チャレンジしました！最初は一生懸命に頑張り、  
速く山頂まで行こうと思いましたが、急ぎすぎたので半分を過ぎたらもう息切れして  
しまいました。おかげで、休憩の大事さがわかってきました…。

休憩を取らないと、山寺の美しさも十分に味わうことができません。登りながら  
いくつものお堂や像、そのすべてを囲む森の美しい緑を眺めたら、昔の修行僧が感  
じたように山寺の魅力と触れ合えます。



やまでら さんちよう てがみ  
山寺の山頂から手紙を  
おく  
送ってみませんか？



けっか  
おみくじの結果は？

山頂の奥の院に到達したら、もちろんおみくじを引かないと！今回は「吉」  
を引きました。待ち人は「遅くとも来る」と書いてありました。もう2年も前  
からおみくじを引くたびに同じような内容が出るのは、なぜでしょうか？待ち  
人さまへ、このFTFを読んでいたら「時間を守ってください！」

登るとき急いだので、下りたら足はセリーのように震えていました。近くの  
道の駅の足湯に入り、ほっと息をついた感じで山寺の登山は終了しました！

みち えき あしゆ  
道の駅の足湯でリラックス♡



4



ギョンハです

# ギョンハからの紹介

みなさんこんにちは！<sup>かんこく</sup> 韓国の<sup>こくさいこうりゅういん</sup> 国際交流員のギョンハです。<sup>やまがた</sup> 山形に<sup>す</sup> 住んで<sup>さんねん</sup> 3年になりました。<sup>こんかい</sup> 今回は<sup>やまがた</sup> 山形を<sup>まんきつ</sup> 満喫する<sup>わたし</sup> 私の<sup>たいけん</sup> 体験を<sup>しょうかい</sup> 紹介します。



がっさん 月山

## やまがた しょうかい がっさん 山形の紹介② 月山



やまがた 山の気を受け取っています！

<sup>やまがた</sup> 山形には<sup>めいざん</sup> 名山の<sup>がっさん</sup> 月山があります。<sup>がっさん</sup> 月山は<sup>じゅういちがつ</sup> 11月になると<sup>ゆき</sup> 雪が<sup>ふ</sup> 降り、<sup>にゅうざん</sup> 入山が<sup>い</sup> できません。<sup>ろくがつ</sup> 6月から<sup>じゅうがつちゅうじゅん</sup> 10月中旬まで<sup>にゅうざん</sup> 入山できるので、<sup>わたし</sup> 私も<sup>へいざんまえ</sup> 閉山前によく<sup>い</sup> 行って<sup>き</sup> 来ました。<sup>ふだん</sup> 普段、<sup>ある</sup> 歩く<sup>ていど</sup> 程度の<sup>うんどう</sup> 運動<sup>わたし</sup> し<sup>いりくち</sup> かし<sup>い</sup> ない<sup>みち</sup> 私は<sup>つか</sup> 入口まで<sup>あせ</sup> 行く<sup>き</sup> 道<sup>のみち</sup> だけでも<sup>あせ</sup> 疲れました。<sup>あせ</sup> 汗<sup>あせ</sup> で<sup>あせ</sup> びしょ<sup>あせ</sup> びしょ<sup>あせ</sup> になりました。<sup>のぼ</sup> そして、<sup>はじ</sup> 登り<sup>はじ</sup> 始めて<sup>きんいろ</sup> しばらく<sup>ひろ</sup> すると、<sup>きんいろ</sup> 金色に<sup>ひろ</sup> 広がる<sup>ふうけい</sup> 風景<sup>ふうけい</sup> を<sup>みる</sup> みる<sup>こと</sup> ことができ<sup>て</sup>、<sup>きて</sup> 来て<sup>よ</sup> 良かった<sup>おも</sup> と思<sup>い</sup> ました。<sup>こち</sup> 心地<sup>かせ</sup> よい<sup>つめ</sup> 風、<sup>くうき</sup> 冷たい<sup>くうき</sup> 空気、<sup>すく</sup> 救<sup>きも</sup> われる<sup>きも</sup> 気持ち<sup>きも</sup> でした。

やまがた 山で食べるラーメンは最高！



ゆも お湯を持っていききました！

<sup>わたし</sup> 私は<sup>にほん</sup> 日本で<sup>す</sup> 好きな<sup>こと</sup> こと<sup>わざ</sup> わざ<sup>が</sup> あります。<sup>はな</sup> 「<sup>たんご</sup> 花より<sup>たんご</sup> 団子」<sup>やま</sup> です！<sup>のぼ</sup> 山に<sup>のぼ</sup> 登った<sup>しんせん</sup> ので、<sup>しんせん</sup> 新鮮な<sup>くうき</sup> 空気<sup>とも</sup> と<sup>に</sup> 共に<sup>にこ</sup> チョコレート<sup>さいご</sup> や<sup>さいご</sup> りんご、<sup>さいご</sup> おにぎり<sup>さいご</sup> 2個、<sup>さいご</sup> ミニ<sup>さいご</sup> トマト、<sup>さいご</sup> ぶどう、<sup>さいご</sup> 最後に<sup>さいご</sup> カップ<sup>めん</sup> 麺<sup>めん</sup> まで<sup>めん</sup> 食べ<sup>めん</sup> ました。<sup>なに</sup> 何か<sup>すこ</sup> 少し<sup>や</sup> も<sup>きも</sup> 痩<sup>げんき</sup> せて<sup>お</sup> ない<sup>らいねん</sup> 気持ち<sup>らいねん</sup> で<sup>らいねん</sup> 元<sup>らいねん</sup> 気に<sup>らいねん</sup> 降り<sup>らいねん</sup> て<sup>らいねん</sup> きました。<sup>らいねん</sup> また、<sup>らいねん</sup> 来年<sup>のぼ</sup> も<sup>のぼ</sup> 登<sup>のぼ</sup> り<sup>のぼ</sup> たい<sup>のぼ</sup> です。

## やまがた たいけん ほ がきつく 山形での体験③ 干し柿作り



かわむ 皮を剥いて完成

<sup>やまがた</sup> 山形には<sup>かき</sup> 柿も<sup>おお</sup> 多いです。<sup>あき</sup> それで、<sup>かき</sup> 秋に<sup>ほ</sup> なった<sup>いえ</sup> たら<sup>み</sup> 柿<sup>み</sup> を<sup>み</sup> 干<sup>み</sup> して<sup>み</sup> いる<sup>み</sup> 家<sup>み</sup> も<sup>み</sup> よく<sup>み</sup> 見<sup>み</sup> ます。<sup>わたし</sup> 私も<sup>ほ</sup> 干<sup>ほ</sup> し<sup>ほ</sup> 柿<sup>ほ</sup> 作り<sup>ほ</sup> の<sup>ほ</sup> 体験<sup>ほ</sup> に<sup>ほ</sup> 参<sup>ほ</sup> 加<sup>ほ</sup> しま<sup>ほ</sup> した。<sup>ほ</sup> みな<sup>ほ</sup> さん、<sup>ほ</sup> 知<sup>ほ</sup> っ<sup>ほ</sup> て<sup>ほ</sup> い<sup>ほ</sup> ます<sup>ほ</sup> か？<sup>ほ</sup> 干<sup>ほ</sup> し<sup>ほ</sup> 柿<sup>ほ</sup> は<sup>ほ</sup> 渋<sup>ほ</sup> い<sup>ほ</sup> です。<sup>かき</sup> 柿<sup>かき</sup> を<sup>かき</sup> 使<sup>かき</sup> います。<sup>かき</sup> 渋<sup>かき</sup> 柿<sup>かき</sup> の<sup>かき</sup> 味<sup>かき</sup> は<sup>かき</sup> ま<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> ず<sup>かき</sup> べ<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> 水<sup>かき</sup> が<sup>かき</sup> 取<sup>かき</sup> ら<sup>かき</sup> れ<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> 感<sup>かき</sup> じ<sup>かき</sup> です。<sup>かき</sup> 皆<sup>かき</sup> さん<sup>かき</sup> も<sup>かき</sup> 渋<sup>かき</sup> い<sup>かき</sup> 味<sup>かき</sup> 体<sup>かき</sup> 験<sup>かき</sup> は<sup>かき</sup> い<sup>かき</sup> か<sup>かき</sup> が<sup>かき</sup> だ<sup>かき</sup> しょう<sup>かき</sup> か？<sup>かき</sup> 一<sup>かき</sup> 回<sup>かき</sup> チ<sup>かき</sup> ャ<sup>かき</sup> レ<sup>かき</sup> ン<sup>かき</sup> ジ<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> み<sup>かき</sup> ま<sup>かき</sup> しょう<sup>かき</sup> ！<sup>かき</sup> (笑)



やまがたし 山形市

<sup>はなし</sup> 話を<sup>もど</sup> 戻<sup>ほし</sup> しま<sup>かき</sup> すが、<sup>かき</sup> 干<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> 柿<sup>かき</sup> を<sup>かき</sup> 作<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> 過<sup>かき</sup> 程<sup>かき</sup> は、<sup>かき</sup> ま<sup>かき</sup> ず<sup>かき</sup> ぐ<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> ぐ<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> 皮<sup>かき</sup> を<sup>かき</sup> 剥<sup>かき</sup> いて、<sup>かき</sup> ひ<sup>かき</sup> も<sup>かき</sup> に<sup>かき</sup> 結<sup>かき</sup> ん<sup>かき</sup> で、<sup>かき</sup> お<sup>かき</sup> 湯<sup>かき</sup> に<sup>かき</sup> 一<sup>かき</sup> 回<sup>かき</sup> 入<sup>かき</sup> れ<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> 完<sup>かき</sup> 成<sup>かき</sup> です。<sup>かき</sup> そ<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> 2<sup>かき</sup> か<sup>かき</sup> 月<sup>かき</sup> ほ<sup>かき</sup> ど<sup>かき</sup> 干<sup>かき</sup> せ<sup>かき</sup> ば<sup>かき</sup> 甘<sup>かき</sup> い<sup>かき</sup> 干<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> 柿<sup>かき</sup> が<sup>かき</sup> でき<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> そ<sup>かき</sup> う<sup>かき</sup> です。<sup>かき</sup> は<sup>かき</sup> や<sup>かき</sup> 早<sup>かき</sup> く<sup>かき</sup> 干<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> 柿<sup>かき</sup> が<sup>かき</sup> でき<sup>かき</sup> あ<sup>かき</sup> が<sup>かき</sup> る<sup>かき</sup> こと<sup>かき</sup> を<sup>かき</sup> 楽<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> み<sup>かき</sup> に<sup>かき</sup> し<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> い<sup>かき</sup> ます<sup>かき</sup> ！<sup>かき</sup> と<sup>かき</sup> て<sup>かき</sup> も<sup>かき</sup> わ<sup>かき</sup> く<sup>かき</sup> わ<sup>かき</sup> く<sup>かき</sup> です♡

以上、休日の私の体験の紹介でした！

2024年もとても楽しかったです！



ひもに結ぶため切りました。

# 5 CIRの活動紹介

いろいろなところでいろいろな交流活動をしています！！

ぶんかしょうかいこうざ  
文化紹介講座

しょう ちゅう こうとうがっこう だいがく  
小・中・高等学校、大学

こうりゅうかい  
交流会

かんこうだんたい けんりつとしょかん けんけいさつがっこう  
観光団体、県立図書館、県警察学校

がいこくご じゅぎょう きょうしつ  
外国語の授業や教室

しちょうそん こくさいこうりゅうきょうかい  
市町村の国際交流協会

## ★★★★活動例★★★★

### 1 ご・ざあ〜れ広場(河北町)

ひろば か へくちやう

がいこく れきし ぶんか とお こくさいりかい そくしん きそ  
外国の歴史や文化を通して国際理解の促進と基礎

えいごりよく こうじやう めざ たの えいかいわ じぎやう  
英語力の向上を目指す「楽しい英会話事業」。

- ・ベルギーの食と自然の紹介
- ・ベルギーの学校の紹介
- ・英語でのロールプレイング



りやうしゃ こえ  
<利用者の声>

- ・派遣依頼を通して様々な国の方と交流ができる。
- ・ベルギーの実情を知る事ができてとても良かった。

### 2 致道館中学校(鶴岡市)

ちどうかんちゅうがっこう つるおかし

きやういっく いっかん さまざま くに ひと  
グローバル教育の一環として様々な国の人たち

こうりゅう つう いぶんか りかい こくさいりかい ふか  
との交流を通じて異文化理解や国際理解を深める

ちどうかん  
「致道館Global JAM」。

- ・CIR(国際交流員)の母国や文化の紹介
- ・日本との習慣の違いの紹介
- ・各CIRの母国語による会話レッスン

りやうしゃ こえ  
<利用者の声>

- ・言語を学ぶことのみならず、文化や習慣を学ぶことが真の国際教育につながると思う。
- ・CIRの皆さんのおかげでGlobal JAMは大成功でした。



### 講座の申込みはこちら

やまがたけん こくさいかすいしん けんない がっこう だんたいとう じっし  
山形県では、国際化推進のため、県内の学校や団体等が実施する

こくさいこうりゅう こくさいりかいそくしんじぎやう へん  
国際交流・国際理解促進事業などへCIRを派遣しています。



もうしこ  
申込みは  
こちら